

目 次

総 長	挨拶	2
	歴代総長	3
トピックス	トピックス	4
	トピックス・各賞受賞一覧等	5
沿 革	沿 革	6
	沿革略図	8
組 織	役 職 員	10
	機 構 図	12
	学部 学科・学科目数等	14
	大学院研究科 専攻・講座数等	15
	附置研究所	16
	全学センター	18
	教職員数	19
入学・在籍・卒業後の状況等	学生・研究生・聴講生数	20
	学部学生・大学院学生の入学状況	22
	大学院学生の入学状況	23
	入学者選抜方法等の概要	24
	大学院入学者選抜方法の概要	25
	学部卒業生数	26
	大学院修了者数	26
	論文提出による博士学位取得者数	27
	学部卒業生の卒業後の状況	28
	大学院修了者の修了後の状況	29
	大学院における学生の交流状況	30
附属学校の入学定員・在学者数	32	
国際交流	国際交流協定締結状況	33
	外国へ留学している学生数	37
	外国人留学生数	38
	研究者交流状況	39
	研究者交流状況・国際交流会館	40
	発展途上国との学術交流	41
研究体制	21世紀COEプログラム	41
	研究員等の受入状況	42
	寄付講座・寄付研究部門設置状況	43
	特許保有件数	44
附属病院診療科等		45
部局別蔵書数		46
財 政	平成15年度支出総額	47
	平成16年度収入・支出予算	47
	科学研究費補助金	48
	外部資金	48
キャンパス	施設等所在地及び土地・建物面積	49
	講堂等施設・学生関係施設等	52
	キャンパス計画の概要	53
	施設分布図	54
	本学への経路 本郷	56
	駒場・柏	57
	本郷キャンパス建物配置図	58
	駒場キャンパス建物配置図	60
	柏キャンパス建物配置図	62
	白金キャンパス建物配置図	63
	中野キャンパス建物配置図	63





明治 10.4.12 10.4 i 10次骨'弓廳六2

総長	佐々木	毅
総長室		
理事(副学長)	小宮山	宏
理事(副学長)	桐野	明
理事(副学長)	渡辺	浩
理事(副学長)	林良	博
理事(副学長)	藤井敏	嗣
理事	池上久	雄
理事	上杉道	世
監事	石黒良	光
監事	佐藤良	二
副学長	古田元	夫
副学長	石川正	俊
副理事	石堂正	信
副理事	竹原敬	二
副理事	片山直	久

本部事務

企画調整役	弦本英	一
総務部長	坂口	裕
総務課長	西山	晋
企画課長	中野正	昭
広報課長	米谷栄	治
情報課長	油谷末	弘
人事部長	出澤	忠
人事課長	苔米地	令
職員課長	池田貞	雄
財務部長	森晃	憲
財務課長	平野浩	之
経理課長	内田正	一
契約課長	壇信	一
資産課長	依田晴	樹
施設部長	山田	二
施設企画課長	我妻吉	弘
計画課長	森池	進
整備課長	菊池	健
環境課長	西川和	慶
保全課長	田川次	郎
学生部長	竹田貴	文
学生課長	宮田政	拓
厚生課長	橋雪	男
入試課長	渡邊省	三
研究協力部長	岡田和	彦
研究協力課長	井上睦	子
国際課長	田中理	子
留学生課長	金子武	美

附属図書館

図書館長	小宮山	宏
事務部長	笹川郁	夫
総務課長	星野雅	英
情報管理課長	川瀬正	幸
情報サービス課長	友光健	二

大学院・学部・同附属施設

大学院法学政治学研究科・法学部

法学政治学研究科長・法学部長	高橋宏	志
比較法政国際センター長	"	
ビジネスローセンター長	中山信	弘
外国法文献センター長	高橋宏	志
近代日本法政史料センター長	"	
法学政治学研究科等事務6 秩馴囑介音赫業布布布離		

研究法宏 志入試猿娃 唐猥置前 生 栖宛準 十 諫鏗肖 跳顛誑猥芒 (三)幅4徑 井 刺信 職酬生 向 声 醜 滅 鞅 宛 吉

二 包猥置前 月 刺寔 介鏗員且且孤且余

附属 生事務部長

靛 山



地震研究所

- 附属地震予知研究推進センター
- 附属地震地殻変動観測センター
- 附属地震予知情報センター
- 附属火山噴火予知研究推進センター
- 附属海半球観測研究センター
- 附属八ヶ岳地球電磁気観測所

附属江の滴棘 成柱のY 田七坎猪餓 蝸 火市 今驪戾鶴ぱ 周 蛛 - 獵 冑从ン附野

附属室籠全測研究センター

附マ八鳩ソメハトソニ鳩ス国際測研究センター

附都市薄盤 莖 幽十愚帝猿茲 七冑

附戦慮知情融合国際測研究センター

酌研究センター

全学センター

研究所	設置目的	研究部門名	部門数	研究所附属研究施設
史料編纂所		古代史料	5	画像史料解析センター
		中世史料	5	
分子細胞生物学研究所		近世史料		細胞機能情報研究センター
		古文書・古記録		
		特殊史料		
		分子情報・制御	3	
		分子機能・形成	3	
		分子構造・創生		

研究科・教育部	修士		大学院学生 専門職学位		博士		大学院研究生等		計	
人文社会系	406	167			600	233	50	27	1,056	427
	35	21			84	47	41	23	160	91
教育学	129	67			182	100	22	17	333	184
	20	18			27	16	17	13	64	47
法学政治学	120	42	308	92	89	30	26	17	543	181
	23	17			10	4	26	17	59	38
経済学	127	20			151	27				



科 類	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	特別選考入学者				入学者総数	
						第 1 種	第 2 種	国費外国人留学生	政府派遣留学生		
文科一類	415	2,314	1,304	416	416	1	5	3		425	
文科二類	365	1,630	1,154	367	367	3	2	2	1	375	
文科三類	485	2,815	1,549	488	485	2	4	9		500	
理科一類	1,147	4,686	3,106	1,163	1,153	6	4	7	1	6	1,177
理科二類	551	2,551	1,959	564	555	3	3				561
理科三類	90	635	361	90	90						90
合 計											

研究科・教育部	入学定員	志願者数	入学者数
---------	------	------	------

1. 平成17年度選抜方式・実施期日

本学は「分離分割方式」(前期日程・後期日程)により、第2次学力試験を実施する。
試験実施期日はそれぞれ次のとおりである。

前期日程 平成17年2月25日(金)・26日(土)・27日(日)
後期日程 平成17年3月13日(日)・14日(月)

2. 募集人員

平成17年度において、教養学部に入学者を許可する学生の募集人員は、次のとおりである。

文科一類	415人	前期日程	373人	後期日程	42人
文科二類	365人	前期日程	327人	後期日程	38人
文科三類	485人	前期日程	432人	後期日程	53人
理科一類	1,147人	前期日程	1,025人	後期日程	122人
理科二類	551人	前期日程	492人	後期日程	59人
理科三類	90人	前期日程	80人	後期日程	10人
計	3,053人	前期日程	2,729人	後期日程	324人

3. 出願期間

前期日程及び後期日程とも下記期間とする。

平成17年1月24日(月)～平成17年2月2日(水)

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力試験(大学入試センター試験及び第2次学力試験)及び調査書による。ただし、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、第2次学力試験を適切に実施することが困難な場合は、大学入試センター試験の成績により第1段階選抜を行い、その合格者に対して第2次学力試験を行う。

5. 進学振分け制度

本学では、リベラルアーツ教育の理念に基づき、入学後2年間は、前期課程(教養学部)での学修が義務付けられ、この課程が終了した時点で本人の希望及び成績により専門教育の課程である学部に進学する進学振分け制度が実施されている。各科類毎の進学学部は、教養学部後期課程への進学を除いて、原則として次のとおりである。

文科一類：法学部
文科二類：経済学部
文科三類：文学部・教育学部
理科一類：工学部・理学部・薬学部・農学部
理科二類：農学部・理学部・薬学部・医学部・工学部
理科三類：医学部医学科
教養学部後期課程には、原則として文科・理科の各類から進学することができる。

研究科・教育部	課程	出願時期	筆記及び口述試験時期	試験方法		社会人特別	外国人特別
				筆記	論文又は口述	選抜の有無	選抜の有無

学部卒業生数

学士（旧制）	
法学士	29,148
法律学士	58
医学士	7,258
製薬士	34
薬学士	1,290
工学士	18,398
文学士	11,126
理学士	4,626
農学士	7,438
農芸化学士	12
林学士	517
獣医学士	268
水産学士	57
経済学士	11,201
准医学士	6
司法省法学校卒業生	4
工部大学校卒業生	9
農科大学卒業生	3
計	91,453

学士（新制）		
専攻分野	平成15年度	累計
法学	718	32,165
医学	100	4,925
保健学	45	1,579
工学	917	39,324
文学	340	15,125
理学	294	11,758
農学	264	10,956
獣医学	31	430
経済学	345	17,656
教養	190	6,662
教育学	86	3,651
薬学	86	3,199
計	3,416	147,430

（平成16年3月31日現在）

大学院修了者数

修士		
専攻分野	平成15年度	累計
文学	113	4,997
心理学	4	55
社会学	10	580
社会心理学	4	58
社会情報学	12	39
教育学	48	1,685
法学	76	1,501
経済学	61	1,213
学術	205	2,641
理学*1	0	32
理学*2	349	11,064
工学	746	21,573
農学	312	6,163
保健学	59	962
医科学	24	68
薬学	83	2,336
数理科学	42	501
科学	107	378
生命科学	57	227
環境学	151	500
国際協力学	20	87
情報理工学	177	316
学際情報学	51	129
計	2,711	57,105

博士		
専攻分野	平成15年度	累計
文学	26	366
心理学	2	21
社会学	6	67
社会心理学	1	9
社会情報学	0	5
教育学	10	105
法学	10	212
経済学	19	187
学術*1	63	484
理学*1	0	18
理学*2	178	4,890
工学	287	5,991
学術*2	4	61
農学	138	2,716
獣医学	22	236
医学	157	2,355
保健学	20	313
薬学	51	1,158
数理科学	19	256
科学	33	33
生命科学	22	22
環境学	13	13
国際協力学	1	1
情報理工学	25	25
計	1,107	19,544

（平成16年3月31日現在）

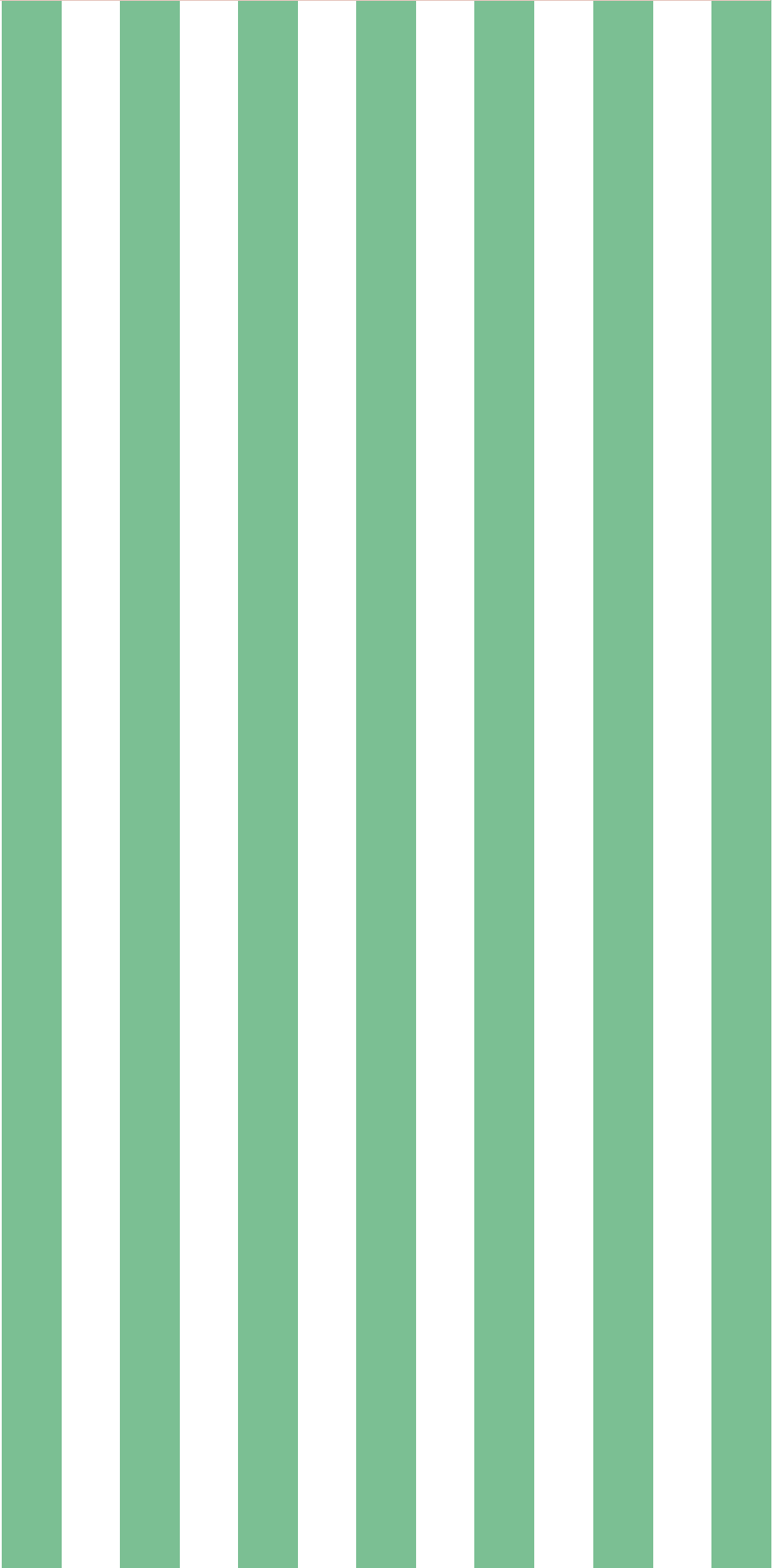
《備考》

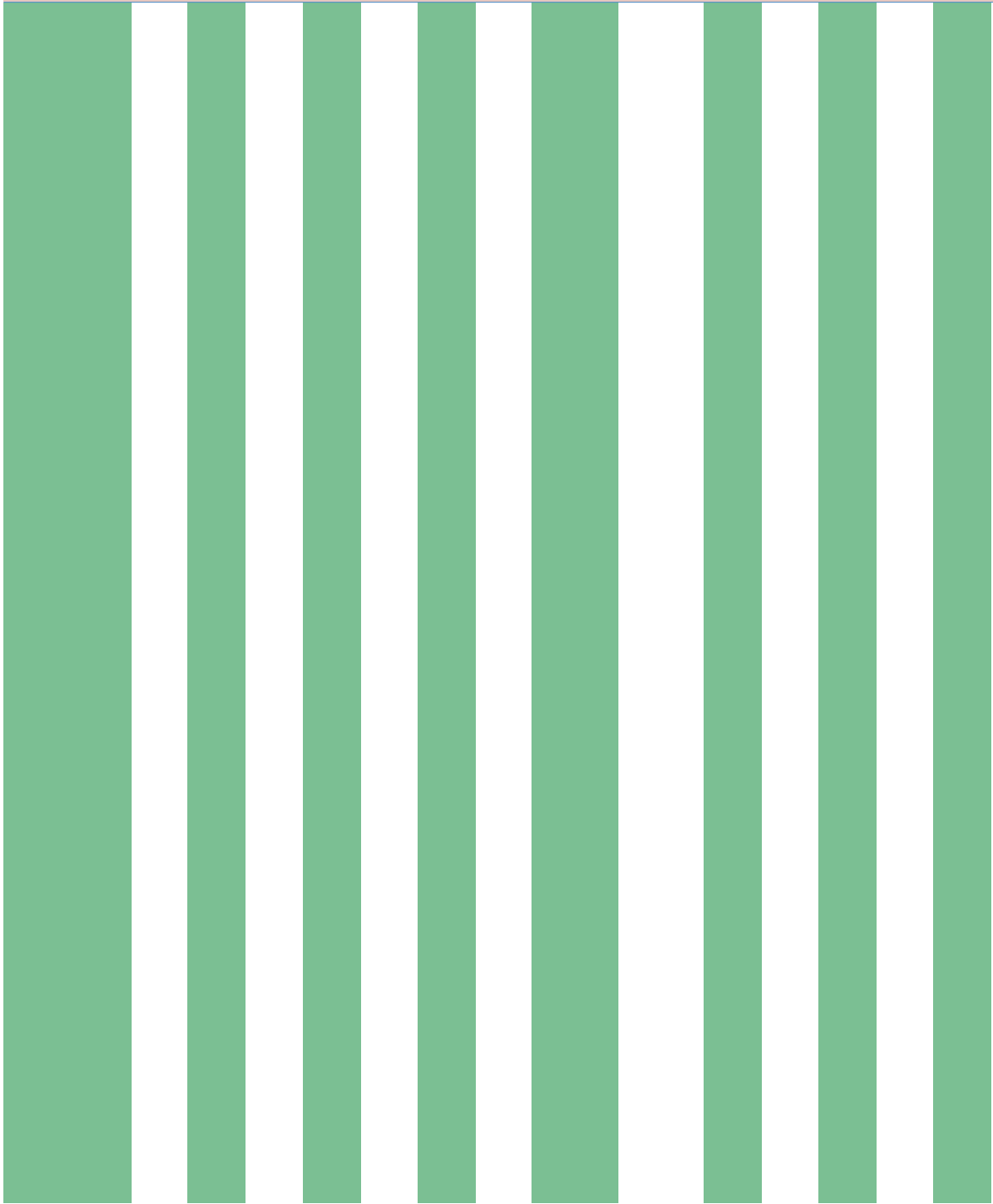
1. 衛生看護学士、保健衛生学士については「保健学」に、国際学修士については「学術」にそれぞれ含む。
2. 「大学院修了者数」の専攻分野中「学術*1」及び「理学*1」は総合文化研究科、「学術*2」は工学系研究科「理学*2」は理学系研究科における授与である。



進
学
者
数

就
職
者
数





単位互換制度に基づく交流学生数

		前期		後期		前期		後期	
		延べ数	人数	延べ数	人数	延べ数	人数	延べ数	人数
人文社会系研究科	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	2	1			8	6	5	3
教育学研究科	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	2		1		4	3	2	1
経済学研究科	一橋大学大学院 経済学研究科	5	5			7	9		1
理学系研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科	7	6			2	2		
	生命理工学研究科								
	総合理工学研究科								
	情報理工学研究科								
	社会理工学研究科								
	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	15	4			5	1		
	総合研究大学院大学 数物科学研究科	20		11	1			1	
工学系研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科	2	12		1		5		
	生命理工学研究科								
	総合理工学研究科					2	2		1
	情報理工学研究科	1							
	社会理工学研究科	1							
	埼玉大学研究科					2			
数理科学研究科	東京工業大学大学院 理工学研究科	2	1			5	3		
	生命理工学研究科								
	総合理工学研究科								
	情報理工学研究科								
	社会理工学研究科								
	お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科	1				1	1		
	計	58	29	12	2	36	32	8	6

《備考》学生数は延べ数であり、前期は4月～9月、後期は10月～3月を示す。

(平成15年度)

教育学部附属中等教育学校

学年別	学級数	1学級当たり定員	入学定員	在学者数	
				男	女
1 年	3	40	120	60	60
2 年	3	40	120	60	60
3 年	3	40	120	60	60
4 年	3	40	120	55	58
5 年	3	40	120	58	54
6 年	3	40	120	57	52
計	18	240	720	350	344

(平成16年5月1日現在)

地域	国名等	相手機関	大学間協定	部局間協定	締結部局	
			(学術学生)(学生交流)	(学術学生)(AIKOM)		
アジア	インド	デリー大学				
	スリランカ	モラツワ大学			工学系研究科	
	タイ	アジア工科大学院				生産技術研究所
		カセサート大学				農学生命科学研究科
		タマサート大学				工学系研究科
		国際工学部				工学系研究科
		チュラロンコン大学				工学系研究科
		工学部・理学部				工学系研究科
	マレーシア	マラヤ大学				教養学部
	シンガポール	シンガポール大学人文・社会科学部				東洋文化研究所
		分子細胞学研究所				教養学部
		ナンヤン大学工学部				医科学研究科 工学系研究科
	インドネシア	インドネシア大学日本研究センター				社会科学研究所
		ガジャマダ大学				東洋文化研究所
		農学部				教養学部
		バジャジャラン大学				農学生命科学研究科
		バンドン工科大学生産工学部				生産技術研究所
	ボゴール農科大学				農学生命科学研究科	
	フィリピン	フィリピン大学				教養学部
						教養学部
	韓国	韓国外国語大学校東洋語大学				総合文化研究科
		韓国科学技術院工科大学				工学系研究科
		自然科学部				理学系研究科
漢陽大學建築大學院					工学系研究科	
国史編纂委員会					史料編さん所	
成均館大学校						
ソウル大学校						
人文大学					教養学部	
看護大学					医学系研究科	
環境安全研究所					環境安全研究センター	
釜山大学校機械技術研究所					生産技術研究所	
	釜慶大学校海洋科学共同研究所				海洋研究所	
	延世大学校					
工学部				工学系研究科		
モンゴル	モンゴル国立農業大学				農学生命科学研究科	
ベトナム	ハノイ農科大学				農学生命科学研究科	
	ベトナム国家大学ハノイ校				教養学部	
人文社会大学				教養学部		
中国	内蒙古農業大学				農学生命科学研究科	
	山東大学文史哲研究院 / 韓国研究中心				人文社会系研究科	
	上海交通大学研究生院				工学系研究科	
	重慶大学				工学系研究科	
	瀋陽薬科大学				薬学系研究科	
	清華大学					
	浙江大学					
	大連工学院 (大連理工大学)				生産技術研究所	
	中国科学院高能物理研究所				宇宙線研究所	
	中国科学技術大学					
	中国社会科学院					
	中国地震局地質研究所				地震研究所	
	中国農業大学				農学生命科学研究科	
	中南大学				工学系研究科	
	東北林業大学				農学生命科学研究科	
	南京大学海外教育学院				教養学部	
	南京林業大学				農学生命科学研究科	
	復旦大学					
	外事処				教養学部	
	武漢大学数学科学学院				数理科学研究科	
	北京大学					
	海外教育学院				教養学部	
	知的財産権学院				先端科学技術研究センター	
北京外国語大学日本学研究センター				総合文化研究科		
北京林業大学				農学生命科学研究科		
中国(香港)	香港大学アジア研究センター				東洋文化研究所	
台湾	国立成功大学工学部				先端科学技術研究センター	
	国立台湾大学工学院				生産技術研究所	
	国立中正大学工学部				生産技術研究所	

寄付講座

部局名	名 称	設置期間	寄付総額 (百万円)	寄付者
法学政治学研究科	政治とマスメディア(朝日新聞社)	平成16年4月~21年3月	100	株式会社朝日新聞社
	国際資本市場法(東京証券取引所)	平成16年4月~19年3月	60	株式会社東京証券取引所
医学系研究科	薬剤疫学	平成14年4月~17年3月 (平成11年4月~14年3月)(180) (平成8年4月~11年3月)(135)	207	武田薬品工業株式会社 他22社 (更新) (更新)
	生体防御機能学(ツムラ)	平成14年7月~17年7月 (平成11年7月~14年7月)(165) (平成8年7月~11年7月)(150)	165	株式会社ツムラ (更新) (更新)
	角膜組織再生医療(HOYAヘルスケア)	平成14年6月~17年5月	90	HOYAヘルスケア株式会社
	血管再生医療(第一製薬)	平成14年7月~19年6月	150	第一製薬株式会社
	骨・軟骨再生医療	平成14年7月~17年6月	90	武田薬品工業株式会社
	造血再生医療	平成14年9月~17年8月	90	麒麟麦酒株式会社
	メニコン軟骨・骨再生医療	平成14年11月~17年10月	90	株式会社メニコン
	発生・医療工学(三共)	平成14年11月~19年10月	250	三共株式会社
工学系研究科	腎臓再生医療	平成14年11月~17年10月	90	持田製薬株式会社
	メタボローム	平成15年2月~20年1月	300	小野薬品工業株式会社 株式会社島津製作所
	システム臨床腫瘍学	平成15年11月~18年10月	120	大鵬薬品工業株式会社
	環境システム工学	平成14年10月~19年9月	165	新日本製鐵株式会社 他4社
	俯瞰環境工学(旭化成、旭硝子、住友化学、三井化学)	平成14年4月~19年3月	160	旭化成株式会社 他3社
	消防防災科学技術 国際プロジェクト	平成15年2月~18年1月 平成15年10月~18年9月	60 60	財団法人消防試験研究センター 前田建設工業株式会社
農学生命科学研究科	機能性食品ゲノミクス(ILSI JAPAN)	平成15年12月~20年11月	230	日本国際生命科学協会
	食シグナル・生体統御系間相互作用(明治乳業)	平成15年6月~20年5月 (平成10年6月~15年5月)(250)	225	明治乳業株式会社 (更新)
農学生命科学研究科・生産技術研究所	荏原バイオマスリファイナリー(寄付研究ユニット)	平成14年11月~19年10月	250	株式会社荏原製作所
総合文化研究科	ドイツ・ヨーロッパ研究(DAAD)	平成12年10月~17年9月	125	ドイツ学術交流会
薬学系研究科	医薬経済学	平成13年4月~18年3月	250.075	日本製薬工業協会
	創薬理論科学	平成13年4月~18年3月	250	武田薬品工業株式会社
	ファーマコビジネス・イノベーション	平成14年9月~19年8月	205	株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー 他10社
情報学環	ベネッセ先端教育技術学	平成16年4月~19年3月	120	株式会社ベネッセコーポレーション (平成16年5月1日現在)

寄付研究部門

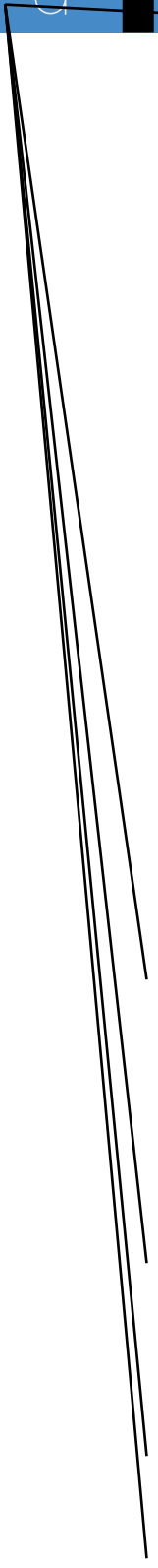
部局名	名 称	設置期間	寄付総額 (百万円)	寄付者
人文社会系研究科	文化環境復元	平成14年7月~17年3月	60	前田建設工業株式会社
経済学研究科	日本経済・産業研究(小島謙次郎)	平成14年6月~19年5月	100	小島プレス工業株式会社
医科学研究所	ゲノム情報応用診断(大塚製薬)	平成12年4月~17年3月	1,000	大塚製薬株式会社
	幹細胞シグナル分子制御(アムジェン)	平成15年4月~18年3月 (平成12年4月~15年3月)(431) (平成7年4月~12年3月)(620)	1,051	アムジェン株式会社 (更新) (更新)
	造血因子探索(中外製薬)	平成14年9月~17年8月 (平成11年9月~14年8月)(165) (平成8年9月~11年8月)(120)	165	中外製薬株式会社 (更新) (更新)
	プロテオーム解析(ABJ・Millipore)	平成13年11月~16年10月	150	アブライドバイオシステムズジャパン株式会社、 日本ミリポア株式会社
	細胞ゲノム動態解析(ビー・エム・エル)	平成14年4月~19年3月	350	株式会社ビー・エム・エル
	幹細胞組織医工学(歯胚再生学) (デニックス・日立メディコ)	平成15年7月~18年6月	120	株式会社デニックスインターナショナル 株式会社日立メディコ
	細胞プロセッシング(CERES)	平成15年9月~18年8月	210	株式会社日立メディコ 他6社
社会科学研究所	人材ビジネス研究	平成16年4月~19年3月	100	株式会社スタッフサービス・ホールディングス
生産技術研究所	次世代ディスプレイ	平成15年12月~18年11月	115	株式会社次世代PDP開発センター
総合研究博物館	ミュージアム・テクノロジー	平成14年10月~17年9月	120	株式会社丹靑社
先端科学技術研究センター	実装工学(IMSI)	平成13年11月~16年10月 (平成10年11月~13年10月)(90)	90	社団法人日本プリント回路工業会 (更新)
	実装エコデザイン	平成16年4月~19年3月	63	特定非営利活動法人エコデザイン推進機構 (平成16年5月1日現在)

部局別蔵書数

				蔵書数		受入資料集			











本郷キャンパスへの経路

本郷三丁目駅（地下鉄丸の内線）より	徒歩 8 分
本郷三丁目駅（都営大江戸線）より	徒歩 6 分
湯島駅又は根津駅（地下鉄千代田線）より	徒歩 8 分
東大前駅（地下鉄南北線）より	徒歩 1 分
御茶ノ水駅（JR中央線、総武線）より	地下鉄利用 ▶ 丸ノ内線（池袋行） 本郷三丁目駅下車 ▶ 千代田線（取手方面行） 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用 ▶ 茶51駒込駅南口又は東43荒川土手操車所前行 東大（赤門前、正門前、農学部前バス停）下車
	学バス利用 ▶ 学07東大構内行 東大（龍岡門、病院前、構内バス停）下車
上野駅（JR山手線等）より	学バス利用 ▶ 学01東大構内行 東大（龍岡門、病院前、構内バス停）下車
御徒町駅（JR山手線等）より	都バス利用 ▶ 都02大塚駅前又は上69小滝橋車庫前行 湯島四丁目下車



駒場キャンパスへの経路

渋谷駅（JR山手線等）より

私鉄利用 ▶ 井の頭線（吉祥寺方面行） 駒場東大前下車

下北沢駅（小田急線）

及び、明大前駅（井の頭線）より

私鉄利用 ▶ 井の頭線（渋谷方面行） 駒場東大前下車

柏キャンパスへの経路

柏駅（JR常磐線、地下鉄千代田線）より 東武バス利用 ▶ 柏44 柏駅西口（税関研修所経由国立がんセンター行）
がんセンター下車▶ 西柏01 柏駅西口（柏の葉経由国立がんセンター行）
東大前下車

江戸川台駅（東武野田線）より

徒歩30分

常磐自動車道 柏I.C.より

千葉方面出口から国道16号線へ500m先「十余二工業団地入口」交差点を右

